



森林総合研究所 関西支所の取り組み

森林総合研究所 関西支所は、森林・林業・木材産業に係わる国立研究機関の研究拠点で、担当範囲は近畿中国森林管理局と同じ、石川県・福井県・滋賀県・三重県以西の本州14府県です。地域の豊かで多様な森林の恵みを、科学的に解明し循環型社会に活かす研究に取り組んでいます。今回は、広葉樹資源の活用、クビアカツヤカミキリ被害防止、などの最新の研究をパネル等で紹介します。

展示期間：2024/1/12(金)～2/2(金)

この展示に関する情報は、
関西支所のホームページでもご覧いただけます。



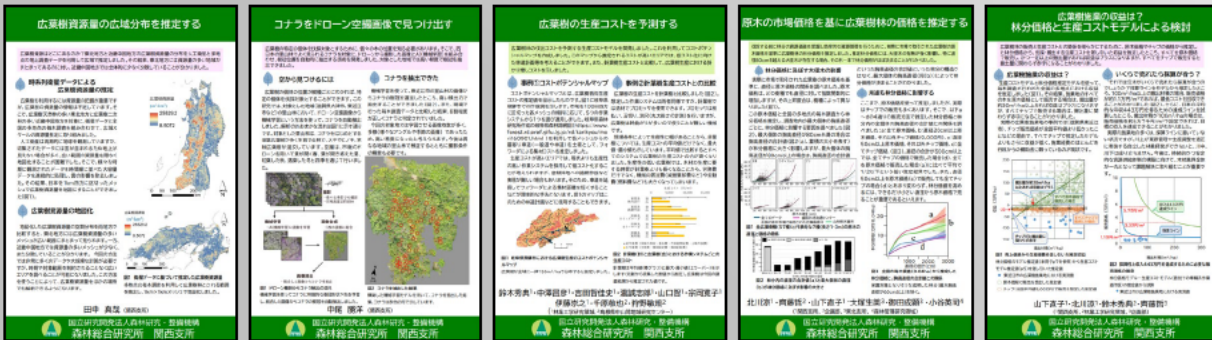
支所紹介

研究概要

溪流の生物群集

タケの炭素循環

切り株からの萌芽



広葉樹資源量分布

コナラを空から検出

広葉樹の生産コスト

広葉樹材の価格

広葉樹集木の収益



被害状況と防除法

リーフレット(表面)

リーフレット(裏面)

ペーパークラフト

YouTube動画紹介